

随意契約理由書

件名	西クリーンセンター誘引通風機用インバータ盤他改修
契約の相手方	三菱電機プラントエンジニアリング株式会社 西日本本部
根拠法令	地方自治法施行令第167条の2第1項2号に該当
<p>随意契約の理由</p> <p>西クリーンセンターは、市内で発生した一般廃棄物の焼却処理を行うとともに、焼却余熱を利用して蒸気を発生させ、蒸気タービンを回して発電を行っている施設である。誘引通風機用インバータはごみ焼却における空気の流れを制御する設備であり、タービン発電機の運転調整設備は安定した発電機の運転を行うために必要な設備である。本設備は高い信頼度が求められ、クリーンセンターの運転計画どおりの運用をおこなうための重要な設備であり、各機器の部品取替え等の点検整備をおこない予防保全を図ることが必要である。</p> <p>本業務は、誘引通風機用インバータ盤とタービン発電機の運転調整設備の改修を行うもので、業務の施工においては、周辺設備と整合を取りながら改修を行う必要があり、既存設備のシステム構成や機能を把握している業者でなければ業務を実施することが出来ない。本設備は三菱電機(株)が独自に設計、製作したものであり、点検整備、故障などの対応は、メーカー独自の専門的な知識・知見に基づく技術力やノウハウ等が必要不可欠であることから、当該設備固有の構造、性能、機能などを熟知するとともに、三菱電機(株)のアフターサービス業務の移管を受けた三菱電機プラントエンジニアリング(株)でなければ、本改修を行うことはできない。よって、上記業者との随意契約を行うものである。</p>	
担当部署 (問合せ先)	環境局施設課(電話番号078-595-6164)